

【企業の独自データ活用機能を使用した画面イメージ】

QT-GenAI for QTnet(スレーシング環境)

チャット画面 設定 お問い合わせ

ダッシュボード

システム管理

カスタムデータ管理

ログ管理

ダウンロード管理

請求履歴

ユーザー管理

カスタムデータ管理

最終更新日時: 2023/12/28 15:19:03

QT-GenAI の知識をカスタマイズすることができます。この機能により、自社マニュアルのチャットボットなどが簡単に作成できます。

+ データグループ追加

データグループ名	ファイル数	参照回数	参照モード	ステータス ①
行政公開データ	33	90	行政公開データ	利用可能
QTnet規定集	2	322	QTnet規定集	利用可能

企業固有の独自データをアップロードし、そのデータを使用した回答を生成できるようになります。

10年後を見据えた通信産業の課題を3つ提示してください。

参考ファイル(2): 2023年版_情報通信白書.pdf, 2023年版_ものづくり白書.pdf,

回答:

10年後を見据えた通信産業の課題は以下の3つです。

- Beyond 5G（6G）の技術開発と実現:** 2020年代には5Gの商用サービスが開始され、普及が進んでいますが、10年後の通信産業ではBeyond 5G（6G）の技術開発と実現が重要な課題となります。Beyond 5G（6G）は、5Gの次の世代の情報通信インフラとして、2030年代のあらゆる産業・社会活動の基盤となることが期待されています。具体的には、5Gの特徴である「高速・大容量」、「低遅延」、「多数同時接続」の機能を更に高度化するだけでなく、新たな機能として「超低消費電力」、「通信力バレッジの拡張性」、「自律性」、「超安全・信頼性」などが求められます。
- デジタルインクルージョンの推進:** 10年後の通信産業では、デジタルインクルージョンの推進が重要な課題となります。デジタルインクルージョンとは、情報通信技術の普及と利用によって、社会のあらゆる層が包括的に参加し、恩恵を享受できる状態を指します。特に、地方や農村地域、高齢者、障害者などのデジタル格差を解消し、誰もが情報通信技術を活用できる環境を整備する必要があります。また、デジタルインクルージョンの推進には、インフラ整備だけでなく、デジタルリテラシーの向上やデジタルサービスの提供なども重要な要素となります。
- サイバーセキュリティの強化:** 10年後の通信産業では、サイバーセキュリティの強化が不可欠な課題となります。情報通信技術の進化に伴い、サイバー攻撃の脅威も増加しています。重要なインフラや個人情報の保護、ビジネスの継続性の確保など、サイバーセキュリティの強化はますます重要となります。これには、セキュリティ技術の開発と導入、組織や個人のセキュリティ意識の向上、国際的な協力体制の構築などが必要です。

以上が、10年後を見据えた通信産業の課題の3つです。これらの課題に取り組むことで、持続的な発展と安定した通信環境の実現に向けて貢献できるでしょう。